

これまで全 4 回の日本ツアーを開催し、全国各地で数万人の聴衆を魅了してきた室内合唱団が待望の来日！大阪で3市4公演！



ザクセン声楽アンサンブル 創設30周年記念 日本ツアー2026

2026 年 9 月 20 日(日)～23 日(水・祝)

八尾市文化会館プリズムホール/茨木市文化・子育て複合施設おにクル/フェニーチェ堺/堺市立梅文化会館

関西 4 館合同記者会見開催！！

この度、ザクセン声楽アンサンブル日本ツアー開催に向けて、ツアー会場 4 館が合同で記者会見を開催いたします。それぞれの地域の特色やツアーの見どころを一挙にお伝えする機会となります。ご多忙の中とは存じますが、ぜひこの機会に取材をしていただきたく存じます。

■日時:2026 年 8 月 8 日(土)17:15 開始(1 時間程度を予定)

■会場:八尾市文化会館プリズムホール 5 階レセプションホール

■申込方法:下記の申込フォームよりお申込みください。受付後、改めて担当者よりご連絡いたします。申込〆切は 2026 年 8 月 6 日(木)まで。

【記者会見・特別講座 申込フォーム】

<https://forms.gle/9rPYw8t1E8KeeRQ3A>



QR コードからの
お申込みも可能です

＼記者会見前に開催！／

特別講座「もっと知りたい！ザクセン声楽アンサンブルとその魅力」(15:30～17:00 予定)
ツアー企画者である藤野一夫氏による特別講座も同日開催。お時間ございましたらあわせてお申込みください。

【関西合同プレスリリース お問い合わせ先】

八尾市文化会館(プリズムホール)〒581-0803 大阪府八尾市光町 2-40

TEL:072-924-5112 FAX:072-924-5010 MAIL:infokikaku@prismhall.jp

(担当:田中・井上) ※月曜(祝日の場合は翌平日)は休館。

ドイツ音楽の中心地ドレスデンの至宝、 ザクセン声楽アンサンブルが創設30周年を記念して来日ツアー開催！

ドイツ音楽における最高峰の室内合唱団とその多彩なプログラム

ザクセン声楽アンサンブルは 1996 年に指揮者マティアス・ユング氏によってドイツのドレスデンにて設立され、ドイツ国内はもとより国際的にも高く評価されている室内合唱団です。メンバーの大半が名門ドレスデン音楽大学の卒業生であるほか、男声メンバーの多くが 700 年以上の歴史を誇るドレスデン聖十字架合唱団の出身者で構成されています。まさにドイツ音楽の最高峰とも言える彼らが、この度海を渡り、日本で珠玉のアカペラを響かせます。

ハインリヒ・シュッツからヨハン・セバスチエン・バッハに至る時代の音楽をメイン・レパートリーとしながら、ドレスデン宮廷の隠れた作曲家の作品から現代作曲家の作品まで、時代を横断した多彩なプログラムでお届けします。

コンサートだけではない、国境を越えた特別な文化交流企画

ザクセン声楽アンサンブルは訪れるツアー先での地域、そして住民との文化交流を大切にしてきました。今回もドイツ音楽だけでなく日本文化や市民との交流を取り入れた上演プログラム・WS を企画しています。各ツアー先において、日本人作曲家の信長貴富作品や、河内音頭の合唱、地元合唱団や市民とのワークショップの開催、本番での共演などそれぞれの地域に合わせた交流企画を実施します。次世代育成や国際文化交流を深める特別なプロジェクトとなっています。

各地の地域交流プログラム

- 八尾市文化会館プリズムホール「国と文化を越えて歌で繋がるワークショップ(本番共演あり)」

日程:WS:2026 年 5~9 月 本番:2026 年 9 月 20 日(日)／対象:地元合唱団 6 団体+公募市民

- 茨木市文化・子育て複合施設おにクル「おにクル de 音楽祭 2 ザクセン声楽アンサンブル ワークショップ」

日程:2026 年 9 月 21 日(月・祝)本番後夕方／対象:テノール歌手・鹿岡晃紀氏を含める募集メンバー

- フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)「地元の児童合唱団とのワークショップ」

日程:2026 年 9 月 22 日(火・祝)本番日午前／対象:堺市少年少女合唱団・堺リープズハーモニー

- 梅文化会館「地元の合唱団とのワークショップ(本番共演あり)」

日程:2026 年 9 月 22 日(火・祝)本番前日夕方／対象:堺フロイデ合唱団+公募市民

企画者コメント

20年ほど前、ザクセン声楽アンサンブルの演奏に邂逅し、ドイツ合唱音楽の神髄に衝撃を受けました。音楽首都ドレスデンの至宝・ザクセン声楽アンサンブルは、2009 年の初来日以来4回の日本ツアーを行い、全国各地で成功を収めてきましたが、今年で創設 30 年を迎えます。いまや絶頂期を迎えた世界に誇る室内合唱団であることを再認識するとともに、ぜひとも 30 周年記念事業として日本ツアーを行いたいという強い思いを受け止め、5

回目となる来日公演を企画いたしました。各地の合唱団とのワークショップや合同演奏、日独の市民交流を大切にしています。みなさんのお力添えを得て5度目の日本ツアーを必ず成功させたいと願っております。



企画者：藤野一夫

(神戸大学名誉教授・音楽文化論・
音楽批評)

公演概要

ザクセン声楽アンサンブル

創設30周年記念 日本ツアー2026

指揮 | マティアス・ユング Matthias Jung

合唱 | ザクセン声楽アンサンブル Sächsisches Vocalensemble

〈予定プログラム〉

J.S.バッハ: 来たれ、イエスよ、来たれ/シューマン: トウレの王/メンデルスゾーン: 秋の歌
ほか ※上演会場にてプログラムが一部異なります。

八尾公演

日時: 2026 年 9 月 20 日(日) 14:00 開演(13:15 開場)

会場: 八尾市文化会館 プリズムホール 大ホール

入場料: 〈全席指定・税込〉 一般: 3,000 円 (プリズムクラブ(友の会): 2,700 円)/障がいのある方
とその介添えの方(1 名まで): 2,400 円/18 歳以下: 1,000 円 ※一般障がい者の券種は当日 500
円増

公演情報: <https://prismhall.jp/event/28154.html>

【プレスリリース問い合わせ先】

TEL: 072-924-5112 MAIL: infokikaku@prismhall.jp (公演担当 田中・井上)

共催: やおうえるかむコモンズ推進会議/(公財)八尾市文化振興事業団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

茨木公演

日時: 2026 年 9 月 21 日(月・祝) 15:00 開演(14:15 開場)

会場: 茨木市文化・子育て複合施設おにクル ゴウダホール

入場料: 自由席 1,500 円 指定席 1,900 円

公演情報: <https://www.ibabun.jp/event/20260921b/>

【プレスリリース問い合わせ先】

TEL: 080-4761-6820

主催: INUI MUSIC SALON

助成: 大阪府芸術文化振興補助金/茨木市地域魅力アップイベント創出育成事業/公益財団法人ヤマノ文化財団「若手音楽家
助成制度」/(公財)茨木市文化振興財団「次なる私へ」活動発展助成コース

後援: 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館/茨木市/(公財)茨木市文化振興財団/茨木市教育委員会/茨木商工会議所

堺公演.1 フェニーチェ堺

日時: 2026 年 9 月 22 日(火・祝) 14:00 開演(13:30 開場)

会場: フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール) 小ホール

入場料: 〈全席指定・税込〉 一般: 3,000 円 U-18: 1,000 円

公演情報: <https://www.fenice-sacay.jp/event/34640/>

【プレスリリース問い合わせ先】

TEL: 072-232-0220 MAIL: fenice-jigyo@sakai-bunshin.com (公演担当 加藤・青木)

主催: フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

後援: 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) |

独立行政法人日本芸術文化振興会/公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会 日本万国博覧会記念基金

堺公演.2 堺市立梅文化会館

日時: 2026 年 9 月 23 日(水・祝) 14:00 開演(13:30 開場)

会場: 堺市立梅文化会館 ホール

入場料: 3,000 円〈全席指定・税込〉 ※当日 500 円増

公演情報: <https://www.sakai-bunshin.com/event/86670/>

【プレスリリース問い合わせ先】

TEL: 072-296-0015 MAIL: toga@sakai-bunshin.com (公演担当 大山)

主催: 堺市立梅文化会館(公益財団法人堺市文化振興財団) 後援: 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館

助成: 公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会 日本万国博覧会記念基金

全公演共通

助成: ゲーテ・インスティテュート/ザクセン州文化財団

プロフィール

指揮 | マティアス・ユング

1964 年にマグデブルクで生まれ、ヴェルニゲローデ放送青年合唱団に所属したのち、ワイマール音楽大学で合唱およびオーケストラの指揮を学んだ。ワイマール・ヴォーカル・コンソートを創設し、数々の国際コンクールで受賞。1991 年にはドレスデン聖十字架合唱団の指導を引き受け、1994 年から 96 年まで空席となった同合唱団の音楽監督を若くして代行した。

ユングは、ベルリン放送合唱団、ケルン放送合唱団、北ドイツ放送合唱団等の著名なアンサンブルと契約を結び、ヨーロッパ各地やアメリカに客演して多くの成功を収めている。2001 年にはドレスデン芸術文化奨励賞を授与された。2012 年、2015 年にはびわ湖ホール声楽アンサンブル定期を指揮。バッハ『ヨハネ受難曲』では追加公演も完売し、「作品の構造をつかむユングの本質直観は中部ドイツの音楽的水脈に汲んだもの。他の追従を許さない」(日経評)と絶賛された。



合唱 | ザクセン声楽アンサンブル

ザクセン声楽アンサンブルは、1996 年に指揮者マティアス・ユングによってドレスデンで創設され、短期間にドイツ国内はもとより国際的にも高く評価される、傑出した室内合唱団へと成長した。メンバーの大半がドレスデン音楽大学の卒業生やドレスデン聖十字架合唱団の OB で占められている。

レパートリーの中心は、ハインリヒ・シュッツからヨハン・セバスティアン・バッハに至る時代の音楽にあるが、ドレスデン宮廷の隠れた作曲家の作品や、ヨハン・アドルフ・ハッセ、ゲオルク・フィリップ・テレマン、アントニオ・ロッティなどの、中部ドイツの音楽環境の中で生まれた作品をも定期的上演している。また、現代の作曲家による作品の初演も数多く手がけている。

2009 年 5 月には「プラハの春」音楽祭に出演して絶賛された。同年 9 月に初来日し、東京、大阪、神戸、大津でコンサートとワークショップを開催。その至純のアカペラで多くの聴衆を魅了した。創設以来、ドイツ各地の公共放送と収録契約を結び、またライブツィヒ・バッハ・フェスティバル、ドレスデン音楽祭などの著名なフェスティバルに招かれている。国際的には、とくにバッハ作品の解釈によって注目を集めている。バッハのモテット集の CD 収録は、2002 年、権威あるカンヌ・クラシック音楽賞を受賞した。その他、シュッツ、テレマン、ロッティ、ハッセ、ホミリウス、メンデルスゾーン、シューマン、パルメリなど CD リリースも 35 枚に及び、幾多の賞を獲得している。



大阪府芸術文化振興補助金事業

